

Geo Engineer's Studio Ver.4 Upgrade

Standard

¥715,000
(税抜 ¥650,000)

Lite (線形解析限定版)

¥495,000
(税抜 ¥450,000)

静的な地盤の応力～変形解析を行う 2次元弾塑性地盤解析プログラム

サブスクリプション価格
p.163～164参照
UC-1エンジニアシート
p.18～19参照

Windows 11 対応

有償セミナー

有限要素法 (FEM) に基づく地盤解析用ソルバーをすべて自社開発。FEMモデルはCAD的な入力で作成し、SXF、DWG、DXFファイルのインポートも可能です。

- モデル図、メッシュ図、任意ステージ図 (要素定義、解析条件) をメインに配置
- CADファイルから検討モデルの作成が可能
- ステージ解析機能を備え、土留め掘削、トンネル問題、堤防液状化時の変形問題に適用可能
- 水圧荷重の考慮が可能
- 数値出力: 節点または要素ごとの解析結果一覧を表示、HTML形式出力
- 弾塑性解析対応 (Standard版のみ): バイリニア梁およびバイリニア棒要素/梁要素のトリリニアモデル/モルクーロンモデル
- 「河川構造物の耐震性能照査指針 (案)・同解説」(H19、H28)に準じた「液状化に伴う自重変形解析」に対応
- 圧密連成解析に対応

Ver.4 改訂内容

2024年5月29日リリース

1. 梁要素のトリリニアモデルに対応 (Standard)
2. 解析結果の計算書作成機能に対応 (Lite)
3. 複数節点に対する強制変位の一括設定機能に対応 (Lite)
4. モデルチェック機能を強化 (Lite)

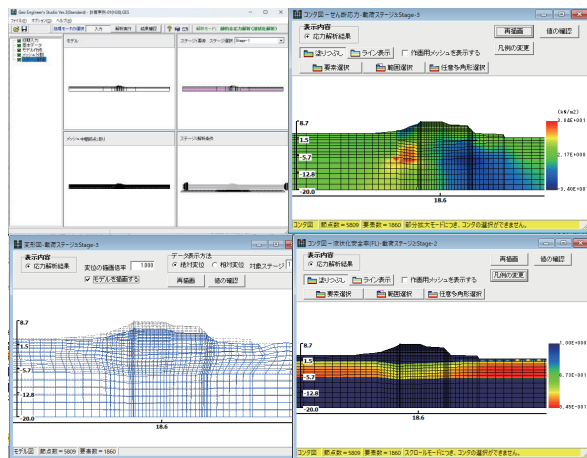
材料特性

製品名	構成モデル
Lite	線形弾性モデル
Standard	バイリニアモデル、トリリニアモデル せん断剛性低減材料1,2、液状化材料1,2 Cam-clay、修正Cam-clayモデル (圧密連成解析)

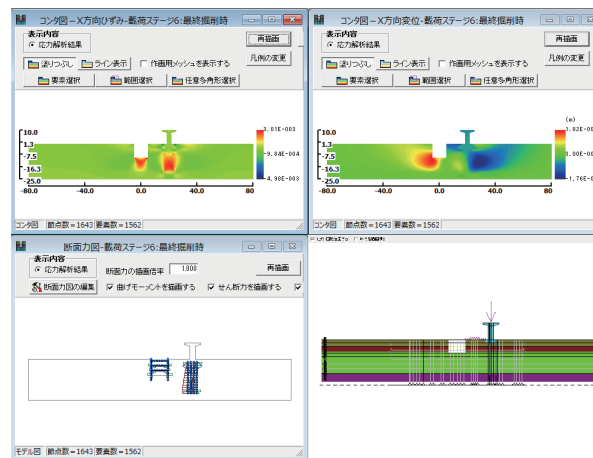
参考文献

(社)地盤工学会	地盤技術者のためのFEMシリーズ① 弾塑性有限要素法をまなぶ 2003年 地盤技術者のためのFEMシリーズ② 弾塑性有限要素法がわかる 2003年 地盤技術者のためのFEMシリーズ③ 弾塑性有限要素法をつかう 2003年
その他	Concepts and Applications of Finite Element Analysis, Robert D. Cook, et al. John Wiley & Sons, 1989年 O.C.ツェンキーヴィッツ, ロバート・L.テイラー, 矢川元基訳: マトリックスと有限要素法[改訂新版], 科学技術出版, 1996年 塑性の有限要素法, D.R.J.Owen 他著, 科学技術出版, 1999年 非線形有限要素法 弾塑性解析の理論と実践, EA de Souza Neto 他著, 森北出版, 2012年

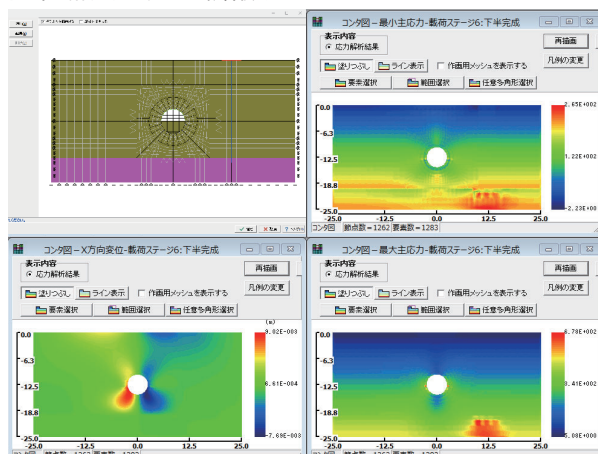
河川堤防の耐震性能照査 (液状化検討)



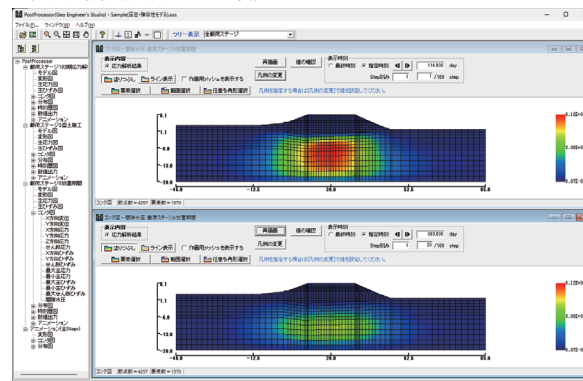
橋脚への土留め掘削近接影響検討



トンネル掘削時の周辺地盤影響検討



圧密連成解析 (間隙水圧コンタ図)



液状化安全率 (FL) の分布図

